

令和六年度

わが家の 「にじいろ」 日記





保護者の部



生まれてきてくれてありがとう賞

大きくなったね

小学校2年生の授業で、自分が生まれた前、生まれた時のことを調べてまとめる授業がありました。

その時、先生から子供への手紙を書いてほしいとお願いがあり、お腹にいた時の様子、どういふうに産まれてきたか、産まれた後、お父さん、おばあちゃんはどうだったかを書きました。子供がその手紙を泣きながら読んでいるのを見て、私も少し泣いてしまいました。

産まれてきてくれて本当によかったと思ったことを、そして成長を感じた日でした。



兵庫小学校 保護者 藤堂 菜津美 さん

審査員より

子どもが生まれた時の喜びは、ご両親はもとより周りの方のお喜びも計り知れないほど大きなものです。そのことを子どもたちは自分を大切にしてくれている実感として感じとっていることでしょう。命の大切さを感じます。



いつも大好きなお手紙賞

お手紙

娘はよくお手紙を書きます。字が書けるようになった頃から、私たち親へ、お兄ちゃんへ、いとこや親せき、祖父母、そしてお友達へ、お誕生日や特別な日に限らず、娘が書きたい気持ちを伝えたいという時には必ずお手紙を書いています。

そのお手紙は、娘の素直な気持ち、感謝の言葉、そしてどのお手紙にも最後に「大好き」という言葉で締めくくられています。デジタル化が進んでいる世の中だけでなく、手書きの手紙ほど感動するものはないと胸が熱く打たれます。

東十郷小学校 保護者 江川 真美 さん

審査員より

最後の一文を読んで、娘さんのお手紙好きはお母さん譲りだと分かりました。手書きの「大好き」は、毎日お母さんを励まし応援してくれていることでしょうか。幸せですね。



すてきなお手紙賞

娘の祈り

ある日、私が風邪をひき愈くて横になっていました。その姿を見た娘が「ママの風邪が早く治るようにお祈りするね」と心配そうに言いました。

そしてその夜、早めに寝ている私の元に一枚の紙をもってきてくれました。そこには「ママのからだのつらいのがはやくなおりますように このプリントがママをまもってくれるよ」と書かれていて、思わず笑顔になりました。私は数日で回復し、そのプリントは今も大事にしまっています。ありがとうございます。



審査員より

娘さんからのプリントお守りは効果絶大。これからも、ママを笑顔にし健康に導いてくれること間違いなし！です。大切な宝物ですね。

東十郷小学校 保護者 盛岡 瑛理香 さん



「カンパイ」会話は最高賞

わが家のルール



わが家ではルールがあります。悪いことをした時には「ごめんなさい。」「良い事をしてもらったら」「ありがとう。」「と言う事です。なかなか言えない子もいると思いますが、自分の気持ちを言葉で伝える事は相手も自分も気持ち良くなります。そして家族そろってのご飯の時には必ず「カンパイ。」をし、今日の一日のことを話す「コミュニケーションをとっています。これらの全ての事の感謝の気持ちを忘れず、これからもこの習慣を守っていきます。

坂井中学校 保護者 C・U さん

補助説明

素直な気持ちを伝える事は大切です。



頑固オヤジより今が素敵で賞

家族ができてかわった夫



兵庫小学校 保護者 森瀬 美和 さん

結婚当初、夫の夢は「頑固おやじになりたい」でした。ゴミ出しはもちろん、自分の借りたレンタルDVDの返却もしませんでした。しかし3児の父となった今では、食器洗いや洗濯物などの家事を率なくこなし、子どもたちの学校の参観や懇談にも出席してくれます。昔「頑固おやじになりたい。」と言っていたことはすっかり忘れているようです。いつも私や子どもたちを大切にして助けてくれる夫を家族みんな大好きです。いつもありがとうございます。

自然に言えるありがとう賞

ありがとう



木部小学校 保護者 伊藤 明代 さん

娘は私が何かをしてあげると必ず「ありがとう」と言ってくれます。そしてそのありがとうを聞いたび不思議と心がほっこりするのです。「ありがとうと自然に言えるってすごいよね」と褒めると、また「ありがとう」と返ってくるのです。娘を見ているとつねに感謝の気持ち忘れてはいけななど改めて感じさせられます。子供から学ぶことはまだまだある気がして、この先の子育てもますます楽しみでなりません。

やる気スイッチをおす娘で賞

母のやる気



兵庫小学校 保護者 飛田 生夏 さん

4月から一番下の子が小学一年生になりました。朝、学校へ行く時には自分の用意をそっちのけで下の子の用意を手伝う姉達。「ハンカチ持った?」「ランドセルかっいで」と母の私が見る前に声をかけてくれます。「自分の用意は終わったの?」とつい口にしてしまう時もあります。が本当はとても助かっています。いつも気遣ってくれてありがとうございます。3人で登校して行く後ろ姿に成長を感じ、「よし、今日もがんばろう」と母もスイッチが入るのです。

髪結いがルーティーンで賞

我が子の成長



東十郷小学校 保護者 M・M さん

忙しい朝のルーティーン。それは娘の髪を結う事。娘はとっくに自分でできるのに、どうしてもこの手で結ってあげたい。数年も経てば、そのツヤツヤな髪にふれることも少なくとも無い。そんな日々を過ごすうちに、娘は成長し、髪を結う時に、ちょっとしゃがんでくれる様になった。今では体操座りをしてくれる。だって、身長同じくらいだものね。体も心も成長してきてくれて、嬉しい限り。

審査員より

大きくなる体と優しく育てていく心を、日々の髪結いから知ることができたようです。素敵なお母さんになったのも、お母さんが毎日のルーティーンを続けてきたからですね。

料理に目覚めた賞



次は何作る？

中学生になって運動部に入部した娘。週末も部活や練習試合がある時があって、お弁当を作って持っていく日もあります。小学生の頃はずっと私がお弁当を作っていたけど、六年生のある時から自分で作りたいたいと言う様に。軽く、自分で作って見たら？と言うと、うん分かった！と。卵焼きの巻き方を数えて自分で何回か練習するうちに上手に焼ける様になり、今では朝も自分で好きな卵料理を作る事もあります。次はどんな料理を作るのかな、と楽しみです。

坂井中学校 保護者 佐々木 恵美 さん

元気印の息子で賞



木部小学校 保護者 加藤 美紀 さん

わが家の元気印

小学2年生の息子は、小さな時から人見知りすることなく、元気にあいさつをする子供です。町内、学校、旅行先で出会った人にも自分からすすんであいさつします。子供に、「あいさつする時は、どんなふうにさいさつしているの」と聞いたところ、「大きな声で、相手の顔を見て、頭を下げる」と言いました。ここまで育ててくれてありがとうございます。



「親子で話そう」「家族のきずな・我が家のルール」に関する三行詩 より

食事のときはテレビを消すのが家のルール。おかげでみんなでゆっくりお話しできる。

北海道富良野町 大和心美さん

がんばって失敗しても一生懸命ならいいんだよ。その言葉で僕はがんばれる。

北海道根室市 石野涼靖さん

家族とは、
一つの切れない丈夫な紐
何があっても傷つかない。

北海道江別市 千田空良





笑顔のあるご家庭には、大事にしていることがあるようです。
エピソードから次のようなことが感じられます。

1 安心感がある

「ありのままの自分を愛し、受け入れてくれる」と、家族全員が感じられるような安心感があります。

2 安らげる

「ただいま」と言って自宅に帰ってきた時、ホッと一息つける居心地のいい家のように感じられます。

3 勇気づけられる

学校や仕事場で嫌なことがあったり、失敗してしまったりした時に、癒されて元気をもらえる関係が築けているようです。

4 会話が深い

家族の会話が多くなり、ぎやかで、一緒にいて楽しい気分のように感じられます。

5 家族が団結できる

家族が仲良く暮らすために、一つのチームのようにまとまっています。